

NEWS RELEASE

文字や書の面白さ・美しさを堪能できる

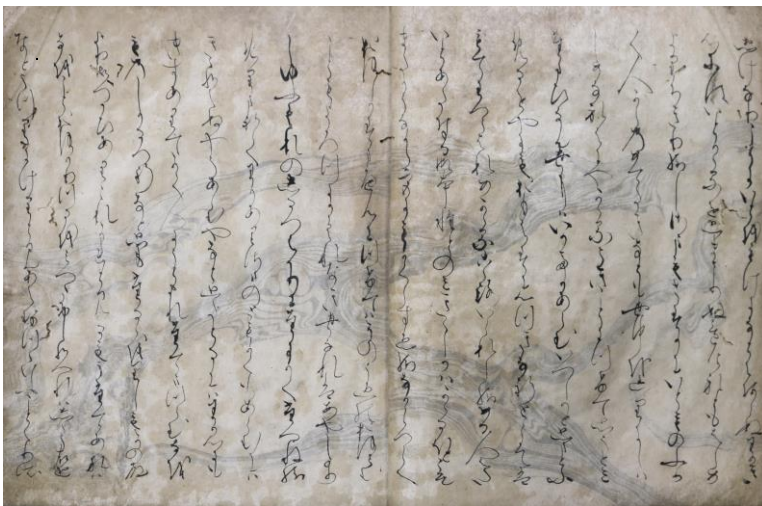
「文字の魅力・書之美」展を開催します

近鉄グループの文化事業である大和文華館では、11月20日（金）から12月25日（金）まで、「文字の魅力・書之美」展を開催いたします。

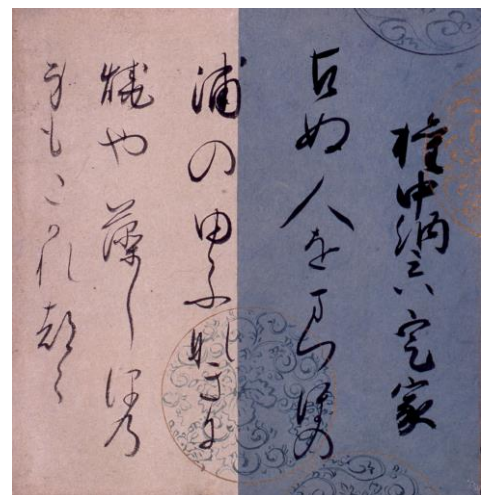
文字は、思いを人に伝えたり、重要な事柄を後世に伝えたりするためになくてはならないものです。文字が残されることにより、いにしへの出来事やいにしへの人々の願いや祈り、細やかな感情を窺い知ることができます。美しく書かれた文字、「書」は古くより鑑賞の対象ともなり、愛でられてきました。また、書はしばしば絵とともに表され、書が絵の魅力を、絵が書の魅力を引き出し、より深い世界が表現されてきました。この展覧会では、文字の魅力に満ちた文書や書状、写経や写本、書之美しさを究めた墨蹟や古筆、そして書と絵が美しく協奏する作品を展示します。

特集陳列では、桃山から江戸初期に活躍した書の名人で、寛永の三筆と呼ばれる近衛信尹、本阿弥光悦、松花堂昭乗の作品を展示します。書の記された紙（料紙）には、それぞれの書の個性を引き立てる装飾がなされた料紙が用いられており、料紙に描かれた絵や文様と書の見事なコラボレーションが見所です。

詳細は別紙のとおりです。



重要文化財 源氏物語浮舟帖
(大和文華館蔵)



百人一首色紙帖 松花堂昭乗筆
(八幡市立松花堂美術館蔵) ※頁替あり

別紙

<1> 展覧会について

1. 名称 「文字の魅力・書の美」
2. 会期 2020年11月20日（金）～12月25日（金）
3. 開館時間 午前10時～午後5時（入館は午後4時まで）
4. 入館料 一般 630円 高校・大学生420円 小学・中学生 無料
5. 主催 大和文華館
6. 出陳品数 約60件

◎＝重要文化財

【文字で伝える】

- ・太政官符案 日本・延暦24年（805）
- ・紫字金地写経切 日本・平安時代後期
- ◎源氏物語浮舟帖 日本・鎌倉時代
- ・洞院公賢書状 日本・南北朝時代
- ・後陽成天皇女房奉書 日本・天正14年（1586）
- ・陶法伝書（陶工必用） 尾形乾山筆 日本・江戸時代中期

【文字で繋がる】

- ・寿老図 金明国筆・金義信賛 朝鮮—日本・1643年
- ・暑中芙蓉嶺図 森徹山筆・古波蔵親方賛 琉球—日本・江戸時代後期

【書を愛でる】

- ◎墨蹟無相居士像賛 大慧宗杲筆 中国・紹興27年（1157）
- ◎墨蹟法語 虎関師鍊筆 日本・南北朝時代
- ・和漢朗詠集断簡（伊予切） 日本・平安時代後期
- ・小倉色紙「天の原」 日本・鎌倉時代

【書と絵のハーモニー】

- ・松梅佳処図 日本・室町時代
- ・墨梅図冊 汪士慎筆 中国・乾隆6年（1741）
- ・光琳筆鏤絵菊図角皿 尾形乾山作 日本・江戸時代中期

【特集陳列：寛永の三筆の書と美意識】

- ・檜原図屏風 近衛信尹筆 日本・桃山時代 禅林寺蔵
- ・新古今集和歌色紙 本阿弥光悦筆 日本・慶長11年（1606）
- ・百人一首色紙帖 松花堂昭乗筆 日本・慶長16年（1611） 八幡市立松花堂美術館
- ・松花堂昭乗書状（久保権大夫宛） 日本・江戸時代前期 八幡市立松花堂美術館蔵

など

<2> 展覧会会期中のイベントについて

1. 日曜美術講座「寛永の三筆の書と美意識」

- (1) 日時・場所 12月20日(日) 14:00から講堂にて
- (2) 講師 大和文華館 学芸部係長 宮崎もも

2. 講座美術の窓 連続講座「北斎一神の領域に至らん」 第4回「卍(まんじ)期 1834~1849」

- (1) 日時・場所 12月6日(日) 14:00から講堂にて
 - (2) 講師 大和文華館 館長 浅野秀剛
- ※3月8日に開催予定だったものを延期して開催

3. スライドによる展覧会解説

- (1) 日時・場所 毎週土曜日 14:00から講堂にて
- (2) 解説 大和文華館 学芸部

何れのイベントも参加は無料ですが、入館料が必要です。

以 上

参考

新型コロナウイルス感染症予防・拡大防止のために

当館では、新型コロナウイルス感染症予防・拡大防止のため、以下のとおり感染防止対策を講じるとともに、ご来館の皆様にも感染拡大の防止に向けたご協力をお願いしております。ご理解・ご協力くださいますようお願いいたします。

【当館の対応】

- ミュージアムショップのカウンターは飛沫防止ビニールシートを設置します。
- 入口に手指消毒用のアルコールを設置します。
- お客様対応スタッフは、マスクを着用して対応いたします。

【ご来館の皆様へのご協力のお願い】

- 発熱や風邪の症状のある方は、ご来館をお控えください。
- 館内では、「マスクの着用」にご協力ください。
- 館内では、なるべく会話はご遠慮ください。
- 手指の消毒、手洗いにご協力ください。
- 他の観覧者との距離を最低 1m程度空けて展示をご覧くださいますようご協力ください。